

記者発表（資料配付）				
月/日 （曜日） 時間	担当部課 担当係名	TEL	発表者 （担当係長名）	その他配布先
4/17 （水） 18:00	兵庫県災害対策本部事務局 （災害対策課防災係）	078-362-9988 （内線 3140）	北本 淳 （多鹿 雅彦）	_____

平成 25 年 4 月 13 日 淡路島を震源とする地震
 現在判明している被害と対応状況
 （平成 25 年 4 月 17 日 16:00 現在）

1 地震の概要

(1) 発生日時

平成 25 年 4 月 13 日（土） 5 時 33 分

(2) 震源地

淡路島付近（北緯 34.4 度、東経 134.8 度） 深さ 15 キロ

(3) 規模等

マグニチュード 6.3

震度 6 弱 淡路市 5 強 南あわじ市 5 弱 洲本市 大阪府岬町

津波の心配はない

2 判明している被害状況

人的被害

・死者数： 0 名

・負傷者数： 23 名（重傷 6 名、軽傷 17 名）

市町名	人数	状況
洲本市	7	80 歳男性軽傷、89 歳男性軽傷、61 歳女性軽傷 68 歳男性軽傷、65 歳男性軽傷、82 歳女性軽傷 93 歳女性重傷
南あわじ市	3	15 歳女性軽傷、76 歳女性軽傷、76 歳女性重傷
淡路市	7	95 歳男性軽傷、84 歳男性重傷、84 歳男性軽傷 11 歳男性軽傷、7 歳女性軽傷 9 歳男性軽傷、10 歳男性軽傷
神戸市	1	37 歳女性軽傷
伊丹市	1	69 歳女性重傷
明石市	2	79 歳女性重傷、80 歳女性軽傷
三木市	1	74 歳女性重傷
姫路市	1	82 歳女性軽傷

避難状況

・自主避難：洲本市 1 名（1 世帯）

建物被害

市町名	全 壊	半 壊	一部損壊
洲本市	-	39 (11)	2,191 (260)
南あわじ市	-	-	130 (55)
淡路市	-	3	521
明石市	-	-	1
加古川市	-	-	1
計	-	42 (11)	2,844 (315)

非住家被害は()内書き

ライフラインの状況

区分	状 況
大阪ガス	県内全般ガス漏れなし
L P ガス	淡路島内被害なし
洲本ガス	ガス漏れなし
関西電力	停電なし
水道関係	(淡路広域水道企業団) 洲本市五色：水道管破断(断水6世帯 復旧完了) 安乎：水道管破断(断水20世帯 復旧完了) 淡路市塩田：水道管漏水(断水なし 復旧完了) 南あわじ市広田：水道管漏水(断水3世帯 復旧完了) (淡路市南部簡易水道) 淡路市大町畑：水道管破断(断水50世帯 復旧完了)
断水世帯数 79 (すべて復旧済)	
N T T 西日本	異常なし

交通、道路関係の状況

区分	状 況
鉄道状況	通常運行
道路状況	県道畑田組栄町線 洲本市鮎屋地内 通行止め解除(17日10:00) 県道相川下清水線 洲本市千草地内 通行止め解除(17日10:00) その他高速道路等 通行止め・通行規制なし

県立施設等の被害状況は別紙1のとおり

3 対応状況

兵庫県への対応

- (4/13) 5 : 3 3 地震発生と同時に県災害対策本部を自動設置(2号配備)
5 : 4 5 航空隊に防災ヘリ出動を要請
(7:01~9:08、上空から被害状況調査実施)
6 : 1 0 自衛隊派遣要請の準備連絡(本要請ではない)
6 : 4 5 第1回災害対策本部会議開催
7 : 3 0 災害対策本部長(知事)現地視察

- 10:00 第2回災害対策本部会議開催
 15:00 第3回災害対策本部会議開催
 (4/15) 13:00 第4回災害対策本部会議開催
 緊急物資の手配状況：ブルーシート5,000枚
 地域金融室及び淡路県民局に、今回の地震にかかる被害を受けた中小企業等の相談窓口を設置済【4/15(月)】
 応急危険度判定及び家屋被害調査の実施については別紙2のとおり

人と防災未来センターの対応

- (4/13) 9:00 研究員4名を淡路3市に現地調査のため派遣
 9:00 県災害対策本部に2名派遣

県民局の対応

県民局	体制	時刻
淡路	災害対策地方本部 管内3市に県職員派遣	5:45
神戸	連絡員待機	6:45
阪神南	連絡員待機	6:41
阪神北	連絡員待機	6:20
東播磨	災害警戒地方本部	5:45
北播磨	災害警戒地方本部	6:00
中播磨	連絡員待機	6:40
西播磨	連絡員待機	6:20
但馬	連絡員待機	6:00
丹波	連絡員待機	6:00

県内市町等の対応

・洲本市

- (4/13) 5:55 洲本市総合福祉会館 避難所開設(7:00閉鎖)
 6:49 災害警戒本部設置
 7:40 災害対策本部設置
 (4/14) 6:49 災害警戒本部に移行
 18:50 洲本市総合福祉会館 避難所再開設
 災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

・南あわじ市

- (4/13) 5:33 災害対策本部設置
 7:00 西淡町松帆活性化センター 避難所開設(8:00閉鎖)
 (4/14) 14:50 災害警戒本部に移行
 災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

・淡路市

- (4/13) 6:02 災害対策本部設置
 16:00 災害復旧本部に移行
 災害時要援護者に関して調査済み、安否異常なし

・淡路広域消防本部

- (4/13) 5:33 災害対策本部設置

4 国等の対応状況

官邸対策室・内閣府災害対策室設置、情報収集

(4/13) 6 : 2 1 自衛隊連絡員派遣(県庁)

8 : 1 0 内閣府御手洗企画官をはじめとする現地調査員3名を派遣
(県庁、淡路3市)

9 : 0 2 近畿地方整備局、リゾンを派遣
(県庁1名、淡路3市各1名、計4名)

県立施設等の被害状況

種 別	被 害 状 況
庁舎等	<p>洲本総合庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漏水数カ所、ガス漏れ1ヶ所については応急措置済 ・窓ガラスのひび割れ数カ所 ・庁舎北側出入り口のブロック塀の破損（ぐらつき） <p>淡路文化会館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渡り廊下つなぎ目のずれ、天井板破損、ガラス破損、ボイラー室水漏れ ・書棚の倒壊、調理室の食器破損 <p>動物愛護センター淡路支所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本館棟の壁、床に亀裂を確認 <p>施設内道路、駐車場、遊歩道、玄関ポーチに亀裂、沈下を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場に液状化による噴砂、亀裂、沈下を確認 <p>淡路農業技術センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミルカー消毒のためのボイラー貯水タンクに接続している銅製の配管が破断（応急処置済） ・ほ場への導水管の破損による漏水（破損箇所究明中） <p>洲本家畜保健衛生所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家畜焼却炉点火装置が作動不能（調査中） ・津名採材保管施設基礎部の液状化（軽度） <p>水産技術センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海水供給配管の一部ひび割れ（取替工事予定） <p>警察署 外壁ひび割れ等（4署）</p> <p>交番・駐在所・その他 外壁ひび割れ等（7所）</p>
病院	<p>県立淡路病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道管が破損し、スプリンクラー等から水漏れ（1階）が発生し、応急処置 ・管理棟と第1病棟との渡り廊下に小さなクラック（ひび）発生（業務影響なし） <p>その他民間5施設で一部壁被害あり</p>
学校	<p>県立大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸商科キャンパス：渡り廊下と建物のつなぎ目の一部にズレ ・明石看護キャンパス：空調故障については措置済 <p>県立学校・公立小中学校：倒壊等の大きな被害なし</p> <p>淡路地区（小28校、中5校、高校2校、特別支援学校1校）において外壁クラック等あり</p> <p>私立学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柳学園：壁タイルにひび割れ、水道管の破裂により水漏れ ・関西総合リハビリテーション専門学校 <p>内壁に数カ所のひび割れ、グラウンドの一部、花壇等にて液状化による水・泥の噴き出し</p>
県営住宅	<p>淡路地域9団地、その他地域5団地におけるエレベーター・水道等の被害について復旧済み</p> <p>外壁ひび割れ等について詳細調査を実施中</p>

市町営住宅	淡路地域18団地、その他地域18団地におけるエレベーター・水道等の被害について復旧済み 外壁ひび割れ等について詳細調査を実施中
港湾施設等	津名港 ・ 構造物（岸壁と水叩き）に数 cm の隙間（L=160m）を確認 企業庁埋立地 ・ 津名地区（生穂・志筑地区）で液状化による噴砂の現象が数カ所所在するが、陥没、隆起などの被害は生じていない。 大阪湾広域臨海整備センター ・ 津名積出基地において廃棄物投入ステージの一部に段差（3cm程度で廃棄物の搬入・搬出に支障なし）
漁港施設	生穂漁港（淡路市）〔県管理〕 ・ 舗装箇所が割れて沈下（20cm） ・ 岸壁が前にせり出している（20～30cm） ・ 水叩きに目地開き（5cm）沈下（10cm） ・ 荷捌き所（未供用箇所）の給水パイプ破損 釜口漁港（淡路市） ・ 岸壁にひび割れ、水叩きに陥没あり 浅野漁港（淡路市） ・ 水叩きにひび割れ、目地開き、沈下、陥没あり ・ 陸揚げ中の底曳船3隻（船底又は船側に穴）（2隻修理済） 育波漁港（淡路市）〔県管理〕 ・ 組合前と荷捌所前の水叩きにひび割れ、目地開き、沈下あり 尾崎漁港（淡路市）〔県管理〕 ・ 水叩きの陥没、目地開きあり ・ 荷捌所付近物揚場の水叩きの沈下（3cm） 仮屋漁港（淡路市）〔県管理〕 ・ 水叩きに陥没あり ・ 荷捌き所の給水パイプ破損（復旧済） 炬口漁港（洲本市） ・ 舗装箇所にひび割れ、沈下あり 船瀬漁港（洲本市） ・ 水叩きにひび割れ、目地開きあり その他の漁港：被害なし 使用制限している漁港なし
ため池	西ノ門池（淡路市） ・ 堤体天端のコンクリート舗装にひび割れ（決壊の危険性無し） 三宅谷池（淡路市） ・ 堤体天端にひび割れ（貯水位引き下げ中、堤体は応急措置済） 由谷池（淡路市） ・ 堤体天端にひび割れ（貯水位引き下げ中、堤体は応急措置済） 金谷新池（淡路市） ・ 堤体天端にひび割れ（貯水位の維持を指示） 細子池（淡路市）

	<p> <small>こうずいばき</small> ・洪水吐にひび割れ、少量漏水（決壊の危険性無し） <small>はせがわら</small> 長谷川原大池（淡路市） <small>こうずいばき</small> ・洪水吐の破損（決壊の危険性無し） <small>さかたに</small> 坂ノ谷池（南あわじ市） ・後法のブロックが滑落（決壊の危険性無し） イゴモリ池（洲本市） ・堤体から漏水あり（応急措置済） <small>しみず</small> 清水池（淡路市） ・堤体天端にひび割れ（貯水位の維持を指示） <small>こち</small> 東風池（淡路市） ・堤体天端にひび割れ（貯水位引き下げ中） <small>かみまえ</small> 神ノ前池（淡路市） ・堤体天端にひび割れ（決壊の危険性無し） <small>たきいけ</small> 滝池（洲本市） ・堤体天端にひび割れ（決壊の危険性無し） <small>はちまん</small> 八幡池（淡路市） ・堤体天端にひび割れ（貯水位の引き下げを指示） <small>こくま</small> 小熊池（淡路市） ・堤体天端にひび割れ（貯水位の維持を指示） </p>
農林水産施設	花きガラス温室（淡路市） ・15棟（カーネーション）でガラス破損（各2枚程度）、かん水パイプの一部破損（補修済、栽培に支障なし） 畜産物処理流通施設 ・淡路家畜市場（淡路市）：駐車場の液状化、泥堆積及び軽度なひび割れ（応急処置済）、牛繋ぎ場給水器の漏水（復旧済）、トイレの漏水、購買伝票印刷機の故障（復旧済） （次回の市場（4/18）は予定どおり開催） ・淡路食肉センター（南あわじ市）：ボイラー油漏れ、コンプレッサー配管ずれ（正常稼働を確認済） ・淡路フーズ(株)〔食鳥処理施設〕(南あわじ市)：水道管損傷（復旧済） 水産施設 ・船揚場水道管の破裂（洲本港〔漁協施設〕）
文化財施設	【国指定】 木造釈迦如来坐像（南あわじ市：国分寺） ・光背ずれ 【県指定】 金天閣（洲本市：八幡神社） ・漆喰壁亀裂 石造十三重塔（淡路市：引撰寺） ・上部3層が落下 旧原家住宅（淡路市：北淡町歴史民俗資料館）

	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内土壁剥落 【国登録】 米田家住宅主屋（洲本市） ・屋内壁亀裂、剥落 米田家住宅洋館（洲本市） ・玄関ポーチタイル剥落、外壁亀裂、天井漆喰落下
--	--

- ・淡路島内の製造業者等の被害状況（製造業4社）
 - ・工場の一部損壊
 - ・事務所の壁の一部損壊
 - ・工場の水道管破裂
 - ・工作機械損壊 など

操業には、特に影響なし

- ・淡路島内の商業施設の状況

商業施設名	営業再開状況
イオン淡路店 （アル・クリオ）	・4/14（日）営業再開
イオン洲本店	・4/14（日）営業再開
西淡ショッピングセンター 「シーパ」	・4/13（土）営業再開

- ・相談窓口の設置

地域金融室及び淡路県民局に、今回の地震にかかる被害を受けた中小企業等の相談窓口を設置済【4/15（月）】

地域金融室 078-362-3321

淡路県民局 0799-26-2085

信用保証協会においても相談窓口を設置済

淡路地域における応急危険度判定及び家屋被害調査の実施について

平成 25 年 4 月 17 日

今回の地震により多くの建物被害が発生した淡路地域において、洲本市及び淡路市から、応急危険度判定及び家屋被害調査について協力要請があったことから、両市に対して職員を派遣する。

1. 応急危険度判定

目 的:地震により被災した建築物について、余震等による倒壊、建築物の部分の落下等による危険性を判定し、その情報を提供することにより二次的災害を防止

実施時期：平成 25 年 4 月 15 日（月）～ 17 日（水）（3 日間）

実施箇所：淡路市、洲本市

南あわじ市については、判定が必要な物件は少数であり、事前調査時点で判定実施済

実施体制：兵庫県、市（県下特定行政庁）及び鳥取県の職員
延べ 56 名（4 / 15～ 4 / 17）

（ 4 月 15 日 兵庫県職員 8 名
" 16 日 兵庫県職員 8 名、
鳥取県職員 4 名、神戸市・西宮市職員 各 2 名 計 16 名
" 17 日 兵庫県職員 8 名、鳥取県職員 4 名、
神戸市・西宮市・尼崎市・明石市・芦屋市・伊丹市・
加古川市・宝塚市・高砂市・川西市職員 各 2 名 計 32 名
被災状況把握の進捗に伴い調査対象が増加したため増員

2. 家屋被害調査について

目 的：家屋被害調査が必要な建築物について、早急に市と調整のうえ、早期に調査を完了させるための人員を派遣。

実施時期：平成 25 年 4 月 15 日（月）～

実施箇所：淡路市、洲本市

実施体制：県職員・市町職員 延べ 44 名（4 / 15～ 4 / 17）

（ 4 月 15 日 兵庫県職員 2 名
" 16 日 兵庫県職員 9 名、神戸市 6 名、芦屋市 1 名、高砂市 1 名
計 17 名
" 17 日 兵庫県職員 9 名、神戸市 6 名、
芦屋市 2 名、高砂市 3 名、小野市 2 名、姫路市 3 名
計 25 名